

石材の洗浄と対策

ライムストーンの汚れと対策

石材 -①-16

ライムストーンは『石灰岩』に分類される堆積岩の一種。太古の昔、海中で貝やサンゴの死骸が沈殿、堆積し、長い年月を経て固まった岩石。ライムストーンは大理石と異なり、地熱による変成作用を受けていない為、結晶化していない事が特徴です。同じ石灰岩でも大理石と異なる点です。



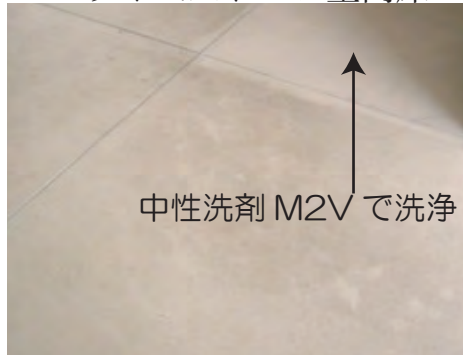
ライムストーンは吸水率が高く、柔らかく、酸性に弱く主として内装用ですが、ドイツ産出のライムストーンのジュライエローはジュラ紀の地層から見つかり、吸水率が低く、硬度が高い為、外装材として使われているが、上記の様に汚水や洗浄時の界面活性剤による洗剤ジミは除去できない。

ライムストーンは大理石の様に研磨してもピカピカにならず、しっとりした色。

大理石



ライムストーン室内床

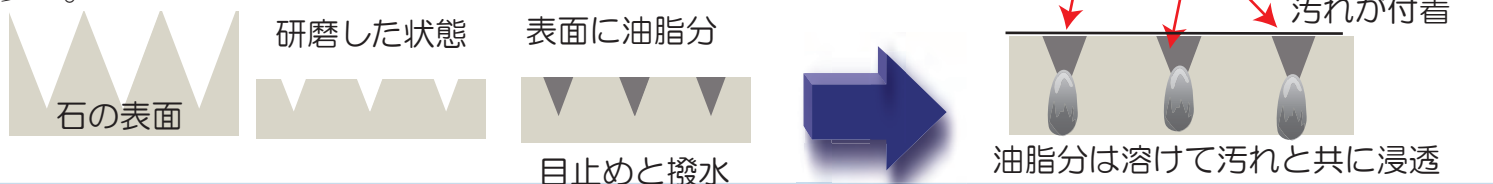


ライムストーンの汚れ



ライムストーンは通常、研磨した表面に油脂分を塗り、目止め防水し、出荷される。

石灰石は雨水に「溶ける」性質をもっています。ライムストーンは平滑に研磨し、通常は油脂分を塗布し、目止めと撥水塗装をして出荷される事が多い。



【対策】汚れたライムストーンは中性洗剤 M2V で出来るだけ洗浄し、Water Proof を塗布

中性洗剤 M2V で洗浄しても **全て除去できない**

新築時に水性防水剤 Water Proof で石材に防水層

